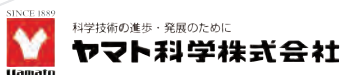


3Dドキュメントツール

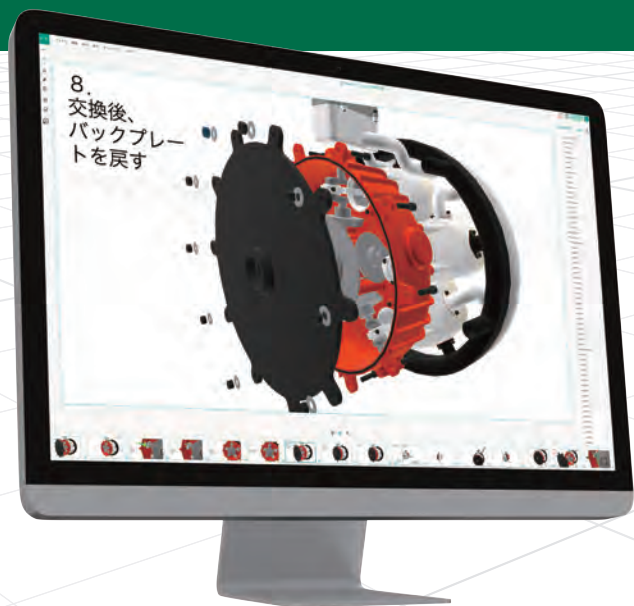
簡単作成！素早く共有とフィードバック！



一品一様・多品種少量に対応！










Sceneは、ITが苦手な現場でも簡単に操作でき、 アニメーション付き3D要領書の展開、 複数拠点のコミュニケーション、 現場の作業記録に使えるドキュメントツール



※クラウド環境または、自社サーバーへの構築（オンプレミス環境）でも利用可能です

手順書作成のビフォー&アフター

資料作成とミーティングの時間を削減でき、新人や海外人材の教育・育成に役立ちます。また品質のばらつきを防げます。

	素材準備	資料編集	理解
ビフォー	 <p>実機の用意や撮影・編集など、手間がかかる</p>	 <p>エクセルに貼り付け</p>  <p>パワーポイントに貼り付け</p>	 <p>伝わりにくく、説明の打合せが必要</p>
アフター	 <p>STEP, STPファイルアップロード</p> <p>3D CADデータ利用で、撮影作業なし</p>	 <p>2倍の早さで編集 CADデータの変更も反映が可能</p>	 <p>見るだけで正しく・素早く理解</p>

ご利用事例

製造現場の組立手順書、サービスや顧客向け据付製品向けマニュアル、分解・組立マニュアル など

3Dドキュメント内でディスカッションが可能

依頼・指摘事項などを、3Dドキュメントへコメント可能



コメントに対する返信や、宛先を示す「メンション」の設定も可能です。

実機不要で多拠点・部署を横断しての、新しいオンラインディスカッション



- オンラインの1か所にデータを集約し、地域や部署に関係なく、共通で参照する「場」になる

- 同一データを見ながら、オンライン上でディスカッションが可能

品質チェックのデジタル化

作業進行と同時にチェック可能



作業記録として管理可能

ステータス	手順	完了日時	作業名	作業内容	留意事項/注意点
完了	6	2023年5月13日 11:16	草島 誠	モーター取付	モーターの軸を垂直に保ち、中央に設置することを確認
完了	7	2023年5月13日 11:27	草島 誠	前面板取付	指定箇所をタッピングビスを使用し、しっかり固定を確認
完了	8	2023年5月13日 13:12	実見 大輔	コンデンサ取付	緩みがないことを確認
完了	9	2023年5月13日 13:49	友沢 四郎	ネジ取付	カバーのR面は内側になるように取り付けること
未作業	10	-	-	カバーネジ固定	カバーを取り付けた後、手の軸を回して、スムーズに回転することを確認 (回転が硬いのは不可)
未作業	11	-	-	配管固定	分岐管下を本体にしっかり固定を確認
未作業	12	-	-	ファン取付	ファンの矢印向きに設置し、吸気側を外側に向けることを確認

- 組立手順書に、作業のチェック項目を埋め込みます
- タブレットやPCで資料の確認や実績の登録ができ、現場をまとめてペーパレス化できます
- 工程毎の工数・検査結果・不良品の頻度・変化点などを、簡単に分析し改善を進めやすくします

導入事例

産業機器・理化学機器・化学装置・分析 / 計測 / 試験機器・食品機械・タービン・ポンプなどの方々に、ご利用いただいています。



手順書の早期展開・作成時間の30%削減を実現 3Dモデルを活用で製造への組立手順書展開の前倒しを実現

科学技術の進歩・発展のために
ヤマト科学株式会社 ヤマト科学株式会社 生産技術部 生産技術課 渡邊様・望月課長・井上様

Scene導入前の課題をご教示いただけますか？



初ロットの写真により作成されていた手順書

作業手順書は量産開始までに展開する必要がありますが、今までは実機写真を用いており、完成度の高い手順書をタイムリーに展開するのが難しい状況でした。また、いち早く上市するためにスピードも正確性も求められる中、写真と文章をベースとした手順書では「飛ばし読み」・「思い込み作業」が発生し、品質トラブルに繋がるリスクがありました。

そこで、3D CADツール画面のキャプチャを使った手順書の方式に切り替えました。写真に比べて見やすく、また文字の量も減り、現場からは好評でした。しかし、この方式では執筆者にCADスキルが必要なこと、資料作成に時間がかかりタイムリーに展開できないことから執筆者への負担は大きいままでした。

よりスピーディで、執筆者の負担を軽減できる展開方法を探していたところ、3D CADファイルをベースに資料作成ができるSceneを見つけました。

具体的な導入効果はいかがですか？



製造ラインでSceneの3D組立手順書を参照する様子

組立手順書の作成プロセスの短縮化ができています。例えば過去3週間かかっていた作業が、Sceneを使って2週間に短縮できました。

また過去の組立手順書では、閲覧者である現場から手順に関する不明点についての問合せが寄せられていましたが、Sceneを導入してからそうした不明点に関する問い合わせは受けなくなりました。

現場の声としても、今までの手順書では読む時間がかかっていたのが、Sceneは見ることで理解がし易いと言われています。



組立図作成時間を75%削減、手戻りリスク半減

SNM 新日本造機株式会社 新日本造機株式会社 柁様・櫻本様

Scene導入前の課題をご教示いただけますか？

新しい開発内容は関連部門への説明が必要になります。形状・構造はSolidWorks画面のスクリーンショットをパワーポイントに貼り付けて説明していました。組立手順を2次元画面だけで伝えることは困難であるため、SolidWorksの機能を用いて組立アニメーションを作成していました。

しかし、操作性が直感的でないうえに動作が非常に重く、作成に時間がかかります。

Sceneを選定いただいた理由は何でしょうか？

直感的に操作できて使いやすい点が大きいです。部品を移動させる場合も、イメージ通りにスムーズに動かせます。Sceneでユニークなのはスライドショーを作成するようにページを構成していくことです。アニメーション作成と違い、例えば3工程前の状態に戻りたい場合は3ページ戻るだけで分かりやすいです。

導入効果はいかがですか？

SolidWorksで半日かかる組立手順の作成が、Sceneであれば1時間もあれば出来上がります。現場からも分かりやすいと評判で、フィードバックの吸い上げもこれから容易になっていくと予想しています。

再設計が必要となるような大きな手戻りのリスクは年間何件か発生しますが、そのうち半数程度はSceneにより回避ができ、これだけで数か月程度の作業節約に繋がります。

お気軽にお問い合わせください

sales@scene.space

080-2091-0040

受付：平日10～18時

Scene株式会社

www.scene.space



scene

Scene株式会社
東京都渋谷区桜丘町11-6 DAGビル 302